

文京区立第九中学校 学校生活について

学校は集団での生活が基本です。その集団を構成する一人一人が協力し合い、安心して過ごせるように「ルール」があります。そして、その「ルール」は、あなた方を縛り付けるためのものではなく、学校生活を通して、「時」「場所」「場面」をとらえた身だしなみや振る舞いを身につけてもらうためのものです。

1. 安心、安全、さわやかな第九中学校にしよう。

安心…居場所として、心が安らぐ学校。

安全…互いが気を配り、事故のない学校。

さわやか…清潔に、整理整頓された環境。すがすがしく、がんばってみようと思える雰囲気。

2. 元気ではつらつとした挨拶や返事、場に応じた適切な言葉づかいができるようになろう。

相手を待たずに自らすすんで挨拶ができることや、呼ばれたときに発せられる元気な返事は、学校だけでなく生涯に渡り必要とされるコミュニケーション・人間関係向上の1つです。

3. 素直な気持ち、誠実な心もち、仲間に対する気づきができるようになろう。

正しいことを正しいと言える心、失敗や過ちを素直に申し出ることができる「ごめんなさい」と言える心、相手に感謝を伝える「ありがとう」と言える心。どれも本来あるべき理想的な心です。

4. 自らの役割を自覚し、集団のために力を発揮することができる人になろう。

給食当番、掃除当番、委員会・係活動、日直、行事等で自らの力を存分に発揮しようとする心がけは、巡り巡って自分のところに恩恵となり返ってきます。「自分だけがよければ」ではなく「みんなのために」を意識しましょう。

5. 目標に向かっての努力を惜しまない姿勢でいよう。

「自分をどう変化させたいのか」「自分が何を達成したい(しなくてはならない)のか」という目標は、自分の取り組みを後押しする力になります。小さな目標でも立派な目標です。

学校生活についてのルール

＜学年色＞ 令和5年度の学年色は、1年:青色、2年:黄色、3年:赤色 です。

＜体育着＞ ジャージは全学年共通です。
半袖シャツは学年ごとに色分けてをしています。
金ペン堂(3941-3860)で販売しています。
ジャージ(LLまで) 上 6,200円 ジャージ(LLまで) 下 4,700円
半袖シャツ(LLまで) 2,350円 ルーパツ(LLまで) 2,350円

＜上履き＞ 学年ごとに色分けしています。体育館としても使用します。
購入は 金ペン堂 にて 3,560円 (学年を伝えてください)

＜バッジ＞ バッジの購入は 金ペン堂 にて。
校章 410円 台布(フェルト) 30円
組章 300円 (学年・クラスを伝えてください)
ボタン大 200円 小 150円(学生服用)

＜生徒手帳＞ 入学後に学校で配布します。身分証明書として毎日、携行します。
通学定期乗車券や学生用割引乗車券の購入の際に提出が求められる大切な証明書です。
令和2年度より、生徒手帳用のカバー(学年色のもの)は卒業まで使うことになりました。大切に扱ってください。

＜バッグ＞ 平成31・令和元年度より、通学バッグの指定はなくなりました。
(生徒会・生徒からの要望を受け、協議を重ねた結果、第九中での使用で望ましいものは次のようなバッグとなりました)
バッグについては、次のような取り決めとなっています。

- ・大きさ 教科書、ノートなど勉強道具が完全に入るもの。
- ・機能 入り口が閉まるもの、型崩れしにくいものなどが望ましい。
- ・色・柄 特に指定なし。ただし、標準服で持ち歩くことを想定して派手過ぎず、奇抜ではないものが望ましい。
- ・平成30年度までの指定バッグ(九中バッグ)はそのまま使用可能。

<その他>


- ・欠席、遅刻の連絡は **8：10までに保護者様が電話等で連絡をしてください。**（8:10より会議が始まります。早めをお願いします。）
 - ・早退、授業見学等の連絡は生徒手帳を使用しています。
 - ・時計の持参は自己責任で可能です。
 - ・自転車を利用しての通学は禁止しています。
 - ・安全管理上、一度登校したら緊急時を除き中学校外へ出ることはできません。やむをえない場合は保護者様よりご相談願います。
 - ・玄関の公衆電話は休み時間の使用を許可をしています。電話代として小銭やテレホンカードを生徒手帳に入れておくことは可能です。
 - ・**登校時間は8：00～8：15です。**8：15に予鈴が鳴り、教室着席、朝読書開始を目標にしています。
 - ・**出欠確認は8：20(教室内、自席着席)です。**
チャイムの鳴り始めで着席できていなければ遅刻となります。
 - ・登校後、教室に行く時等、階段や廊下での渋滞等を考慮し、原則として1年生が東階段、2年生が西階段、3年生が中央階段を使用するようにしています。
 - ・用もなくそれぞれの学年生徒が主に使用する廊下や教室等のスペースには入らないように指導しています。
 - ・「忘れ物をした」等で再登校をする場合は、次のようにします。
 - ①学校に電話で連絡をする（つながらないときは再登校できません）
 - ②必ず標準服あるいは体育着で登校をする
 - ③門を入ったら「受付」で手続きをする
 - ④まず職員室に寄り、先生に用件を伝える
 - ⑤帰る前に職員室に寄り、報告をする
 - ⑥受付で帰ることを伝える
- ※校内に誰も先生がいない場合は校舎内への立ち入りはできません。
- ・学校には早く来すぎないようにします。
これまでの例では、定期考査前に学校で自習がしたいという事で早く登校する生徒がいましたが、これは認められません。特別な事情がない限り8：00以降のみ門を通過することができます。
 - ・廊下は走らず、静かに歩くようにします。特に、他クラス・他学年が授業中の時は注意をするようにします。

<標準服>

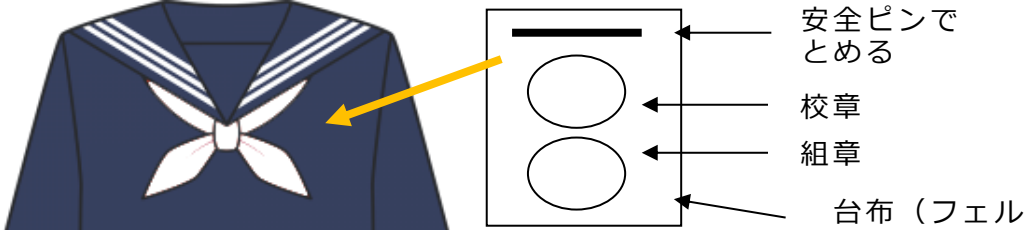
- ・**令和2年度より、衣替えの期間設定はなくなりました。**
快適に学校生活が過ごせ、かつきちんとした身だしなみであるようにしてください。
- ・販売店の指定店制度はありません。一般的に販売されている同規格のものであれば標準服として着用することが可能です。

1. 主に冬の服装

① 標準服（黒色の詰襟学生服）

	説明	備考
標準服	黒のつめ襟、丸中マークの金ボタンの学生服。 黒の、裾がダブルの学生ズボン。	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボタンをきちんととめて着用します。 ・ 暑い時は脱いでもかまいません。 ・ 変形させず、だらしなく着用しないようにします。 ・ 登校時、下校時、式典、朝会の際は必ずホックをとめて着用します。
バッジ		
シャツ	白色のワイシャツ。	・ ボタンドアウン、開襟シャツ等は不可としています。
ベルト	黒色のベルト。	
防寒着	黒、紺、グレーで無地のVネックのセーター。	<ul style="list-style-type: none"> ・ Vネックのもので前ボタンのないもの。(カーディガンは不可) ・ ワイシャツの上に着用します。

② 標準服（紺色のセーラー服）

	説明	備考
標準服	白の三本線の入った標準のセーラー服。 紺のひだの入ったスカートまたは同色のスラックス。 タイは白。	<ul style="list-style-type: none"> ・ タイはいつでもつけます。 ・ スカートの場合、丈はひざがかくれる程度にします。
バッジ		
上着の下	白、黒、紺、ベージュで無地のシャツ。	・ セーラー服用下着（セーラーズニット）というものもあります。
防寒着	黒・紺・グレーで無地のVネックのセーター。	<ul style="list-style-type: none"> ・ Vネックのもので前ボタンのないもの。(カーディガンは不可) ・ セーラー服の上に着ます。 ・ セーター着用時もタイは着用します。

① 標準服（黒色の詰襟学生服）



黒の詰襟、九中マークの金ボタンの学生服
 黒の学生ズボン

② 標準服（紺色のセーラー服）



白の三本線の入った紺色のセーラー服
 紺のひだの入ったスカート、または同色のスラックス
 白色のタイ

2. 主に夏の服装

① 標準服（ズボン）

	説明	備考
ズボン (スラックス)	黒色の標準のズボン	・夏用の薄手の生地のものも可能です。
シャツ	白色のワイシャツ または 白色のポロシャツ	・半袖、長袖は任意です。 ・ボタンダウン、開襟シャツ等は不可。 ・左胸の位置に校章、組章のついた台布（フェルト）をつけます。

② 標準服（スカート）

	説明	備考
スカート	紺色の標準のスカート。	・夏用のすずしい生地のものも可能です。
シャツ	白色の丸襟ブラウス または 白色のワイシャツ または 白色のポロシャツ	・半袖、長袖は任意です。 ・ボタンダウン、開襟シャツ等は不可。 ・左胸の位置に校章、組章のついた台布（フェルト）をつけます。

①②に共通のものとして

ベスト	体温調節のための黒、紺、グレーで無地、Vネックのベストの着用は可能です。	・前ボタンのないものとしします。 ・丈の長すぎるものは不可としします。
-----	--------------------------------------	--

3. 年間を通しての確認事項

	説明	備考
ソックス	白、黒、紺・グレーの無地のもの。 ワンポイント程度は可。	<ul style="list-style-type: none"> ・くるぶしが出るものは不可とします。 ・セーラー服で防寒用として、黒で無地のストッキング、タイツの着用が可能です。
外履き	校庭で走るのに適した運動靴。（体育の授業で使用）	<ul style="list-style-type: none"> ・通学用に革靴使用は可能です。
バッグ	指定なし。	<ul style="list-style-type: none"> ・アクセサリ類をつけすぎないようにします。
上履き	学校指定で学年カラーの上履き。（体育館でも使用）	<ul style="list-style-type: none"> ・つま先、かかとの部分に記名（名字）します。 ・かかとを踏みつぶさないようにします。
頭髪	学校生活に支障がないもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・整髪料はつけません。 ・脱色、染色、パーマ等の加工は不可とします。 ・肩にかかる長いものは結びます。（結ぶときは黒、紺のゴム紐を使用。とめるときは黒、紺のヘアピンを使用。）
コート	黒、紺、グレーのいずれか。無地で柄や飾りのないもの（腕や胸のメーカーロゴ等のワンポイントは可）。	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校時の防寒のために、標準服の上に着用することが基本です。
手袋 マフラー	特に指定はありません。	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校時のみ着用です。 ・室内では着用しません。 ・ネックウォーマーも可とします。
水筒	年間を通して持参が可能です。（中身は水、甘くないお茶、スポーツドリンク）	<ul style="list-style-type: none"> ・休み時間のみの水分補給としています。 ・衛生面を考え、他人にあげたり他人からもらったりしないようにしています。 ・管理は自己管理とします。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・常に身だしなみを整え、清潔にしておくことは大切です。 ・不必要なものや金銭は原則持参しないようにします。検定の申し込み等で現金を持参した場合は、必ず登校後すぐに先生に預けます。 ・防寒のために、授業教室内のみでひざ掛けの使用は可能です。 ・「主に冬の服装・学生服」で、暑い場合、校内においては上着を脱いでセーター姿で過ごすことは認めていますが、登下校時は上着を着用します。 ・以下の儀式的行事においては「正装」を指定します。 なお、「正装」においては、ソックスは白色のものとしています。 ①「主に冬の服装」の指定 1 学期始業式、入学式、離任式、2 学期終業式、3 学期始業式 卒業式、修了式 ②「主に夏の服装」の指定 1 学期終業式、2 学期始業式 ・「夏の服装」と「冬の服装」が混ざらないように着こなします。 	